

# 庁議の概要

開催日 令和7年7月29日（火）

## ◎項目

- 1) サマーレビューについて
- 2) 令和8年度当初予算編成の進め方について
- 3) 包括外部監査について
- 4) 今週の動き・第2四半期の重要な取り組み（農業振興部～大阪事務所のみ）

## ◎内容

### 1 サマーレビューについて【総合企画部】

#### ○総合企画部長

本年度もサマーレビューを実施する。本年度は、分野別所得向上チームや公共調達戦略などの検討状況を踏まえるため、昨年度よりも開始時期を2週間程度遅らせている。

協議項目は3点。

1つ目は人口減少対策を中心に強化すべき施策の方向性と重点施策。強化すべき施策の方向性と、現時点で想定している重点施策などについて議論をお願いする。

2つ目は知事指定項目。これまでに運営方針の場などで知事から指示があった項目について検討、説明をお願いする。

3つ目として、中長期を見据えた事業など、アイデアベースや構想段階でも知事に報告又は協議したい案件について議論ができればと考えている。

また、本年度も元気な未来創造枠を継続。原則、サマーレビューを実施した項目が対象となる。人口減少対策や南海トラフ地震対策、若者の所得向上などに資する新規事業及び令和7年度の「元気な未来創造枠」活用事業の拡充を想定している。

### 2 令和8年度当初予算編成の進め方について【総務部】

#### ○総務部長

令和8年度当初予算編成について、要求ルールの適正化に向けて進め方を変更した。

具体的な取り組みは、1つは限り経費の先行査定。これまでは、枠内に収まらない事業を限り経費に出すことで枠を空けるという要求が一部で常態化していた。令和8年度当初予算からは、限り経費の定義を明確化して曖昧な運用を排除するとともに、限り経費の先行要求によって実効的な予算要求を実施する。

2つ目は、施設やインフラ等の維持管理等経費の確保。予算枠の実効性を確保するため、施設やインフラ等の維持管理経費について、枠外経費である「維持管理等経費」を新設し、シーリングの対象外とする。

3つ目は、部局ごとの枠配分予算の趣旨徹底。これまでは9月議会終了時期としていた予算編成通知を9月下旬に前倒しすることで、各部局がより実効性のある施策を検討するための時間を確保し、事業効果の検証に基づいた部局による主導的な予算要求を促す。

### 3 包括外部監査について【総務部】

#### ○総務部長

法で義務づけられている包括外部監査について、外部監査人から、今年度の監査テーマは「公有財産の管理及び有効活用について」と連絡があった。

監査対象のメインは、来年度改正予定の公共施設等総合管理計画で、加えて、遊休財産処分計画についても監査を実施することとなっている。

計画を所管している管財課が主な対応になると思われるが、この計画には他部局が管理している庁舎等も含まれている。

外部監査人からのヒアリングや現地調査への対応、資料提供、質疑、報告書確認などの作業が生じると思われるが、協力をお願いします。

### 4 今週の動き・第2四半期の取り組み（農業振興部～大阪事務所）

#### ○農業振興部副部長

若者・女性への就農支援の強化として、今年度から新たな取り組みを開始。1つは、県内高校の進路指導教員や生徒向けに農業職場見学会を8月4日に開催。7校の教員7名と生徒11名の計18名が南国市と日高村の農業法人を視察予定。

2つ目はトライアル就農制度。農業法人と、そこで働く雇用就農希望者のミスマッチを防ぐために行うもので、本年7月から受入法人の登録を開始。

3つ目は農作業ヘルパー制度。子供の学校行事や休養時に、農家が互いに助け合うことで農業現場での働き方改善につなげるため、今年から安芸市の施設園芸NASで進める。8月には組織を立ち上げ、9月からヘルパーの試行を行う予定。

#### ○土木部長

平成25年から整備してきた和食ダムが完成。本年10月頃に竣工式を予定している。

海外動物園と動物の貸し借り等を含めた包括的な協力関係を構築するため、アジア最大級の台北市立動物園とのいち動物公園が7月24日に覚書を締結した。

五台山公園の新展望施設について、令和8年春頃のオープンを目指して施設整備中。本年8月6日に新しいネーミングを発表予定。

建設業活性化プランとして、若手の人材確保ということで、高知県の中で、建設業界版の高校生クイズ大会などを考えている。

#### ○教育委員会

学力向上・定着の取り組みの強化として、今年度の全国学力・学習状況調査結果についての記者説明会を7月31日に実施。これを踏まえて今後の取り組みをブラッシュアップしていく。

キャリア教育について、今夏は小中学生対象の「リアル版「みらいスイッチ」体験ツアー」、高校生対象の「新しい学校のリーダー研修」などを実施する。

高等学校の魅力化・特色化について、全国からの生徒募集活動や、中山間地域等の高校の魅力化を推進するため、地域みらい留学フェス、こうち留学フェアなどを実施。

#### ○知事

この時期は、土佐経済同友会との意見交換会や、市町村長や議員との意見交換会、キ

キャリア教育のイベント等を開催しており、産官学との交流や意見交換ができる機会である。対話や傾聴を通じて新しい施策のヒントを探っていただくとともに、サマーレビューや予算編成に結びつけてもらいたい。

サマーレビューや予算編成については、基本的には、各部局長で責任を持って優先順位を付けてもらい、全庁的に調整が必要な部分は政策企画課や総務部で仕切ってもらおうという形で合理的に進めてもらいたい。ただし、これまでに経験したことのない物価高騰の影響で、全体の予算規模も大きくなる可能性もある。これまでにやってきた方法が通じないことも出てきた場合、変えるべき所は変えるという姿勢で臨んでもらいたい。